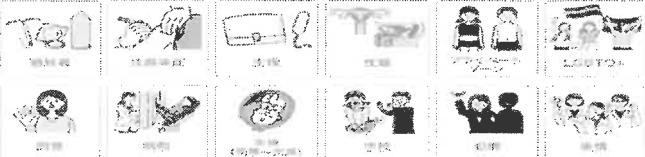


はたらく女性の中央集会in大阪 第1分科会



「自分らしく生きるためのジェンダー教育」 ～子どもから信頼される大人になるために～

元京都教育大学教授 関口久志
2022年11月20日(日) エル・おおさかにて

1

性教育は幸せで
心地よい人間関係を築く

1肯定 大切に
ウェルビーイング

2科学真実事実

3多様性 全員
百人いれば幸せも
百通り

みんな違って、みんな平
等で、みんなハッピー 5



性は人権『国際セクシュアリティ教育ガイドンス』2009、2018
ユネスコ(UNESCO)などが作成した性教育指針 世界のスタンダード化

『ガイドンス』は、質の高い包括的なセクシュアリティ教育を提唱し、健康と福祉を促進し、人権とジェンダー平等、性の多様性を尊重し、子どもや若者が健康で安全で生産的な生活を送ることができるようすることを目的としています。

人権を基盤に、性についてのポジティブなイメージを育てて欲しい、というのがこのガイドンスの考え方です。

重要:実施した学校や大人は信頼し相談できる存在になって、
性的自立を保障できる **効果実証**:より慎重に!より安全になる!
『ガイドンス』によるとおよそ20%の女性、5~10%の男性が、子ども時代に性的暴力の被害経験がある。

2

性の自立・幸せ 到達目標

- ①自分の心身・性を大切にできる。
- ②他の人の心身・性を大切にできる。
- ③性情報ウソを見抜き正確な情報で判断できる。
- ④自他の安全に配慮できて衝動にながされない。
- ⑤性の多様性・個別性・平等性を尊重できる。
- ⑥困ったときに相談できる人 場所がある。
「助けて」言えて支援があるのが自立
- ⑦他の人の悩みトラブル解決の支援ができる。



6

性は人権SRHRセクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス・ライツ新定義2018

- ①自分の身体は自分のものであり、プライバシーや個人の自主性が尊重されること
- ②自分の性的指向、ジェンダー自認、性表現を含めたセクシュアリティについて自由に定義できること
- ③性的行動をとるかどちらか、とるなら、その時期を自分で決められること
- ④自由に性的パートナーを選べること
- ⑤性体験が安全で満ち足りたものであること
- ⑥いつ、誰と、結婚するか、結婚しないかを選べること
- ⑦子どもを持つかどうか、持つとしたらいつ、どのように、何人の子どもを持つかを選べること
- ⑧上記に関する必要な情報、資源、サービス、支援を生涯にわたって得られ、これらに関するいついかなる時も差別、強制、搾取、暴力を受けないこと

(IPPF国際家族計画連盟)

3

2022年 世界経済フォーラム世界男女格差報告 4分野(健康医療、教育、政治、経済)で比較

日本(146国中116位 2006年80位)スコア65%
経済121位(56.4%)、政治139位(6.1%)、衆院9.7%
教育1位(100%)、健康63位(97.3%)
女性の低い地位は 貧困や性暴力の温床
低位男性も格差で貧困 性的逃避と排除

1位「アイスランド」でスコアは90.8% 完全平等まだ
2位「フィンランド」 3位「ノルウェー」
4位「ニュージーランド」 5位「スウェーデン」

女性首相が多い

7

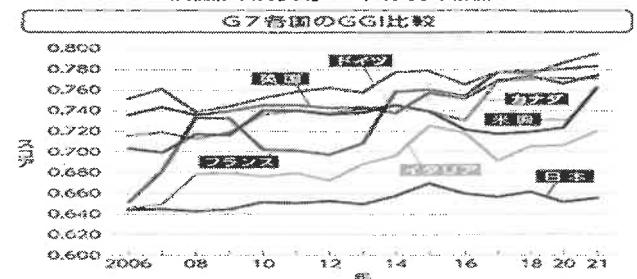
性は人権『性の権利宣言』2014年改訂版 世界性の健康学会

セクシュアリティは、生涯を通じて人間であることの中心的側面をなし、セックス(生物学的性)、ジェンダー・アイデンティティ(性自認)とジェンダー・ロール(性役割)、性的指向、エロティシズム、喜び、親密さ、生殖がそこに含まれる。(略)性の健康には、セクシュアリティや性的関係に対する肯定的かつ敬意あるアプローチとともに、強要・差別・暴力を被ることなく、楽しく、安全な性的経験をする可能性をもつことが求められる

4

計測開始の2006年の80位から、年々ランクが下がる。
他国が改善、日本はスコア改善微少

(内閣府「共同参画」2021年5月号より転載)



*2016年公表まで、公表年のレポートが公表されていたが、2019年公表分は「GGGR 2020」となり、2020年のインデックスとして公表されたため、年の数字が連続していない。

8

女性の権利 進まぬ日本

低用量ピル認可 1999年 国連加盟国ラスト

緊急避妊ピルの市販化、無料・低額化遅れ

中絶：未だに「かき出す中絶」が行われている日本の謎
英米では「消えた術式」がまだ主流に

多様な避妊法と経口中絶薬の認可遅れ 「認可後10万円に」？

若年妊娠出産子育て支援の遅れ

学びつつ育てられる環境不備 負の連鎖 非正規シングルマザー

働く女性：雇用の調整弁 「学徒勤労動員」から一貫して 9

10代前半で親に結婚を強制されたため、故郷を離れて首都のダッカに逃れた主人公23歳のシムは、衣料品工場で働いていた。工場では女性たちがミシンを踏み続ける一方、男性幹部は横柄な態度で、残業は長く給料は未払いが続いていた。そこで労働組合をつくる実話が元。

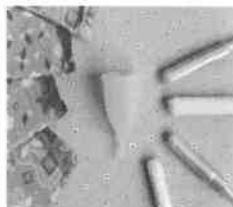


13

日本「生理の貧困」

5人に1人の若者が「金銭的理由で生理用品を買うのに苦労した」内27.1%が代用品

英スコットランドで無料提供、配布はコンドーム無料配布参考
に世界初、フランス、ニュージーランドでも全学生に無料提供
#みんなの生理より



10

「女性器切除」JFGM

ユニセフ2020年報告で、少なくとも2億人の女の子と女性が31カ国で「女性器切除」を受けており、2030年までには世界の6,800万人、1年間で400万人以上の女の子たちにリスク

ユニセフHPより



14

13年連続1位 アイスランド「女性の休日」ゼネット

1975年10月24日、男女給与格差、性別役割分担に抗議 「わきまえない女性が歴史をつくる」
女性の9割参加 翌年ジェンダー平等法 80年女性大統領

ハフポスト日本版 原泡瀬由文より https://www.huffingtoonpost.jp/entry/story_ip_5e5f770fc5367ed3803ee50a



11

映画

「ムクウェゲ『女性にとって世界最悪の場所』で闘う医師」

アフリカ大陸、コンゴ民主共和国では、20年以上に渡って、紛争、40万人以上の女性がレイプ被害 2018年ノーベル平和賞



15

写真は生後11ヶ月の娘に離乳食を与える、母親の13歳の女の子。8歳の時に自分よりも20歳年上の男性と結婚を強いられた。(バングラデシュ)。
推定6億5千万人の女性が18歳の誕生日を迎える前に結婚。子どもで結婚する女の子年間推定1千2百万人



12

世界保健機関 WHO 2021年3月9日発表

15歳以上の女性の3人に1人

男性から身体的または性的暴力被害

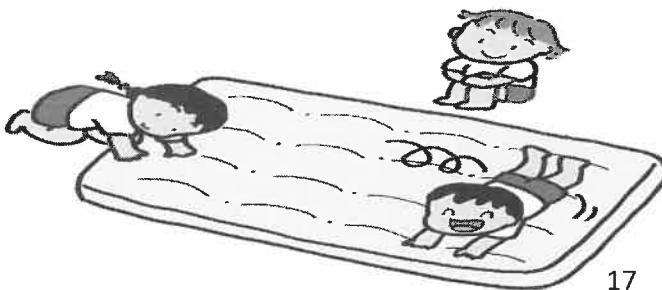
世界中で7億3600万人

以下WHOの要請

- * 被害者を中心のケアと関係機関につなぐ
保健体制の強化
- * 包括的な性教育を含む差別的態度や信念を是正する学校教育の実施

16

性暴力基本的なこと: 相談、信頼してもらうおとなに
小学校の頃 担任の先生から 不登校に



17

大学生の事例信頼されるおとなは？

Aさん：私は小さい頃から親から性のことも隠さず話してもらっていたので

Bさん：私の親は二人とも先生で厳格な家で、性の話はタブーでした

18

図表 2-5-5 【性交を伴う性暴力被害】加害者について

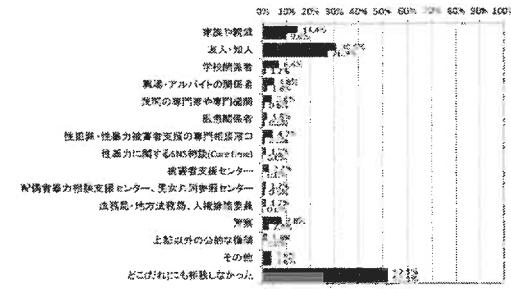
＜被験者との連絡（複数回答、n=167）



20-1

図表 2-5-7 【性交を伴う性暴力被害】性暴力被害の相談状況について

<相談した人・機関(複数回答、n=167)、最初に相談した人・機関(n=167)>



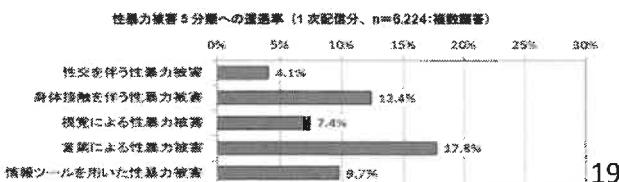
20-2

若年層の性被害調査(内閣府22年6月) 16~24歳

4. 性暴力被害5分類の過去遭遇率

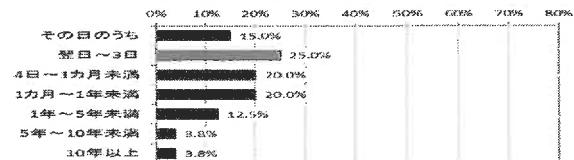
○次配布の6,224人のうち1,644人（26.4%）・約4人に1人が何らかの性暴力被害にあったことが回答されました。

○性暴力被害の分類別にみると、言葉による性暴力被害が17.8%と最も多く、次いで身体接触2件以上性暴力被害が12.4%、情報ツールを用いた性暴力被害が9.7%続く。性交を作成性暴力被害は4.1%となっている。

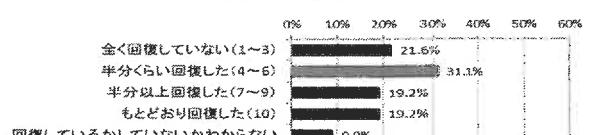


19

＜相談までに要した期間($n=80$)＞



〈被害からの回復状況〉



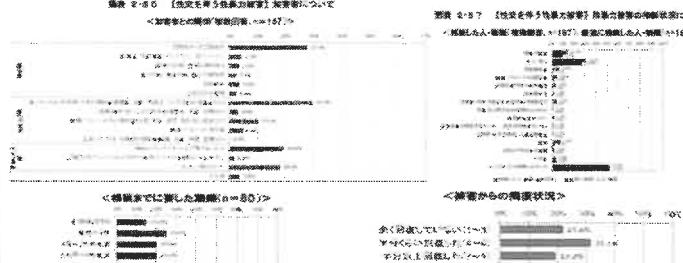
20-3

5. 錐交響序曲性無力被調の特徴

○加害者として、学校の関係者（教職員、生徒、同級生等）、（元）交際相手、インターネットヒューリックを行った人、知る人等を挙げるケースが多い。

○性暴力被害者としても「しななみ」したかった人が辛抱を経験、相談してきたケースにおいてこれまでに辛抱を重ねる人が多い。

○全ての性暴力が総合分類の中でも最も被害からの回復状況が悪い。



20

2. 被害分類の特徴

NHK性暴力調査(22年5月)

気持ちや思考への影響	
気持ちが悪くなったり	61.1% 107,644
自分を責めたり	38.7% 76,596
自分が汚れてしまったと思う	19.7% 37,458
自分には虐待が無いと思う	19.7% 37,294
怖い思いをしたり	19.6% 37,594
恥ずかしい	12.8% 24,741
怒りが湧く	21.1% 40,601
自分のことを守らせることが難しい	17.0% 32,760
自分が危険だと感じた	14.4% 27,044
泣いていたり涙を落す気がない（恐怖している）	12.6% 23,728
心のうとした	11.8% 22,200
自分に力を失いたいと思う	8.3% 15,759

対人関係への影響

対人関係への影響	
人と接しなくなったり	25.2% 48,551
支えたりやうることが難しい	23.2% 44,551
人と心から打ち解けることが長いと思う	21.2% 40,601
人に寄り添う	11.6% 22,447
誰からも理解されたいと思う	20.4% 38,853
他の人は遠くなってしまったと感じる	18.7% 35,945
人と一緒にいることに恐怖を感じる	13.2% 25,737
家から出られなくなった	5.3% 10,241
人と頻繁に一緒に居たいと思う	6.0% 11,561

22

相談先として選ばれていない学校と先生

無理やり性交等被害者

どこにも相談していない 女性約6割男性の約7割

友人・知人に相談 女性23%男性24%

家族や親戚に相談 女性18%男性18%

警察に連絡・相談 女性6%男性0%

学校関係者 女性0.8%男性0%

男女間における暴力に関する調査
報告書(内閣府2021年3月)より

26

文科省は「生命(いのち)の安全教育」と題した性暴力防止教育を、小中学校などで段階的に導入予定 2023年度には全校で実施 NHKおはよう日本
文科省が「生命の安全教育」パワーポイントデータや資料を提供しています。URL https://www.mext.go.jp/a_menu/danjo/anzen/index.html

これまでの性教育



23

幼少期から性教育のメリット

先入観がない

大事な自分からだ・性と認識



不審なデマ情報や友人情報に

振り回されない騙されない

失敗でも立ち直れる

親や先生を性の相談相手とみなせる

信頼できる

27

よい関係のため性暴力防止 無理やり性交等被害経験
女性14人に1人 男性100人に1人(内閣府) 以下は文科省データより

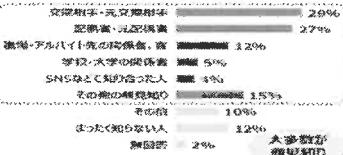
性暴力は身近なところで起こっています

無理やり性交をされたことがある人のうち、被害にあった年齢は、10歳代以下が多くなっています。加害者の関係は、面識のある人からの被害が大多数を占め、まったく知らない人からの被害は1.2%です。

被害にあった時期



加害者のとの関係



24

事例「生命(いのち)の安全教育」の研究指定校になった障害児学校
「距離をとることばかりが強調された文科省教材」だけ実践の結果
「近寄るな！」と強い口調で言ったり、仲良いい二人が急に「距離をとらんとダメ」と言ったりすることになってしまったそうです

文科省「生命(いのち)の安全教育」を改善 文科省も改善推奨

*からだ・性を肯定的に扱う。「汚い」「恥ずかしい」等ネガティブメッセージを避ける

*禁止や望ましい行為の強制ではなく、自己決定力を育む
「イヤ」と言える力を養う(自己肯定)

*相手の決定を尊重する力を育てる(交流する学び)
同意の重要性(お互いのバウンダリー尊重)

*性をポジティブにウエルビーイングな関係を実現するため
の性暴力防止教育に

28

文科省「生命の安全教育」サイトより 相談先

ひとりで抱え込まずに話してみよう

相談先

もし、性暴力にあってしまったら、友達か性暴力にあったら、性暴力を経験したら、ひとりで抱え込まないで、誰かに話してみましょう。もし、周りの人に話せないときは、あなたを助けてくれるところがあります。

信頼できる大人に話そう

- 担任の先生、養護の先生、スクールカウンセラー
- 保護者、そのほかの身近な人 など

あなたを助けてくれるところ

性暴力・性差別の相談窓口の
「アドバイス・カウンセリング」
TEL 110-722-8891

性別差別・性暴力の相談窓口
(性別差別相談窓口)
TEL 110-722-8103

25

* 被害者(子どもも)からの相談を受けて、援助者となるためにすべきこと性暴力被害とPTSDを理解する
セカンドハラスマントに注意

・相談された人は選ばれた人、絶対に被害者の信頼に応える話をしっかりと聞いて否定しない

・被害者を責めず被害前とかわりなく、価値のある人間であるとのメッセージを伝える エンパワーラづける さげすまない

・相談のための情報と選択肢を与える(最終的には被害者がきめることであるが、相手には必ず相談先を告知)
被害者に誰にどこまでいかが確認 言いふらしは絶対に避ける

・常に冷静に共感をもって身体的、精神的な境界線をまくる(泣いたり、怒ったりで感情の横取り、先取りをしない)

・被害者が自尊感情と展望をとりどすことを支援 裏切らない

29

・ 幼児期から子どもに信頼されるために
性を大事に、質問への対応

・ 絵本などの読み合わせも
て 科学的に理解度に合わせ
落ち着いて、「大事な
の？」
質問ね。何を知りたい
共に学ぶ 嘘をつかない
こまかさない
怒らない
4つの原則

30

人権として充実すべき点 (性教協・水野さん資料より)

絵本 「あっ！ そなだわたしのからだ」	「生命(いのち)の安全教育」スライド(幼児期)
からだのしくみ、性器の名称などに触れている	性に関する知識にはまったく触れていない
● 基本的な性の知識を踏まえる じふんだけがみたりさわったりしているところ ● 「からだの権利」という捉え方	● 性の知識なしの性の安全教育 じふんだけのだいじなところ ● 「心がけ」「心がまえ」という捉え方
性暴力、暴力の例がリアルで豊富	同じイラストの流用、パターン貧弱
あなたはわるくないよ	記述無し

34

ユーチューブ動画: タイトル Consent for kids (日本語版)
初めに「これはきみのからだ、きみのからだをどうするかはきみが決める」



31

幼児期: からだの学び 大切な自分「いいな」と肯定 家庭と学校共同

- 1 性器を含むからだの部位の名称知る、入浴時がチャンス
- 2 からだの違い(性別による違い、大人と子どもの違い、一人一人みんな違うこと)
- 3 プライベートパート。全身ですが、口、胸、性器、お尻・肛門は、とりわけ大事
- 4 プライベートパートは自分が見たり触ったりしてよい 決めるのは自分
- 5 排泄の仕方
- 6 プライベートパートの洗い方、排泄の自立ができるようになった頃から

35

生命(いのち)の安全教育動画教材
(小学校(高学年))

心と体の安全



32

排泄(『あっ！ そなだわたしのからだ』)



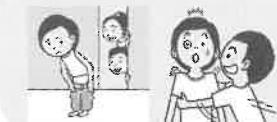
36

生命(いのち)の安全教育パワーポイント
(小学校(低・中学年))ワンシーン

水ぎでかくれるところは、
ほかの人に見せたり、さわらせたり
しないようにしよう



ほかの人の水ぎでかくれるところ
もいたせつで、見たり、
さわったりしないようにしよう



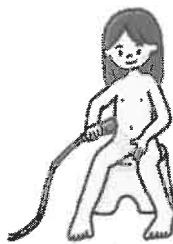
33

排泄(『あっ！ そなだわたしのからだ』)



37

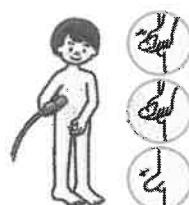
性器の洗い方(ココカラ学園より)」



女の子はおしつこの出口の周りのひだをひろげてお湯で流すよ。肛門のまわりはせっけんで洗うよ。

38

性器の洗い方(ココカラ学園より)」



男の子はいんけい【ペニス】のかわ【包皮】をからだのほうにひいて、おゆをかけて洗うよ。陰嚢(いんのう)はせっけんで洗うよ。

39

『ガイダンス』 暴力と安全5~8歳

自分のからだにいつ誰がどこでどのようにするかを決められるのは自分だけです。

からだが大切とわかっているとイヤな時はイヤと感じたりイヤと言ったりすることができます。

自分以外の人が勝手に断りもなく自分のからだに触ろうとした時には、イヤと言ったり逃げたりしていいのです。

必ず信頼できる大人に話してください

40

子ども期

「自分は大切な存在」と自覚できる

* スキンシップで心地よさ感が湧き立つ、肌は脳

* 話を聞いて、共感してあげる それが尊重

* いいタッチ、イヤなタッチがわかる

イヤ「NO」の自己決定を尊重しあう 親も先生も

現在的課題:コロナ禍でスキンシップの不足

41

3歳～ 自意識「境界線」教える

* 自立:清潔に！3歳くらいで性器を自分で洗うできれば同性のおとなが教えてあげる

* プライベートバーツ:「大切なところだから、自分でケア、人前で触ったりしないでね」 タフー「恥ずかしい」「汚い」

* 自他区別:不要なプライベートバーツへの接触さける

親・先生からも子どもにイヤと言っていい、寂しい場合は他のケアで

* 場所:下着を脱ぐのはお風呂とトイレだけ

* 被害認識:「誰にも言うな」悪い約束、「必ず言ってね」

42

安全の学習 幼少期

被害防止

- ①性的な誘いやタッチに「イヤ」ときっぱりいう。
- ②大声を出して助けを呼ぶ。
- ③その場から逃げる(明るい人の多い方向へ)。
- ④親や先生に被害を告げる。被害者を責めない

加害防止

- ①性器を人前でさらわる場合、さらわること自体は責めないでブラバシーと社会ルールをまもり独りの空間で行うように指導する。
- ②「ズボンおろし」「スカートめくり」「カンチョー」等性的いじめがあった場合、プライバシーや学習環境権を侵す重大な人権問題として毅然と対処する。
遊びや悪ふざけで軽く済ますと被害が拡大する。
とくに攻撃的・挑戦的に繰り返しや年齢差や地位差・知力差の利用等がされていたときはさらに重大な注意と対応がいる。

* 自己尊厳のない子ども:「愛着障害と結びつきやすい」
毅然と対処だが、その背景にある事情を考えないと解決しない
信頼できるおとな不在 清潔 対人マナー からだをまもる力
イヤといえるには自己肯定(大切な私の再獲得) なわとび少女の例ラストで

43

ユネスコ国際セクシュアリティ教育ガイダンス抜粋

12歳～15歳

・誰もがプライバシーとからだの保全の権利を持つ

・恋愛は、力の不平等や差異(例:ジェンダー、年齢、経済的立場、社会的地位、健康状態)の影響を強く受ける

・性的虐待、性暴力、パートナー暴力、いじめは人権侵害

・若すぎる出産や、間隔の短すぎる出産には、健康上のリスクがあり

・誰もが、性的な行為をするかしないかを自分で決定する権利を持っており、相手に積極的に自分の意志を伝え、相手の眞の同意を確認すべき

44

※ 対等平等に合意納得した 積極的同意

①相手と

②ときに

③場所で

④方法で(この方法のなかには、「ノーセックス・性器接触・挿入なしのセックス」、避妊、性感染症予防などあらゆる方法の選択が入る)

この条件を一つでも満たさない性行動は暴力である。日常的にある！！

人権 自己決定権の侵害としての暴力 犯罪とは同じでない

45

2017年7月 強姦罪改正ポイント 明治40年から110年経過

- ・強姦罪を強制性交等罪に変更
- ・法定刑の下限を懲役3年から5年に引き上げ
- ・告訴なしで起訴できる非親告罪に
- ・監護者性交等罪、監護者わいせつ罪を新設

課題

「暴行または脅迫、心神喪失抗拒不能」要件残る 監護者以外地位無し 集団強姦罪なくなる 合意年齢は低いまま 時効停止なし。被害者に「抗い拒否抵抗して貞操を守る義務」を課した明治期の家父長制の名残をいまだに引きずっています。 46

データDV(恋人やそれに近い関係の暴力)の種類

- 1.身体的暴力:相手に向かって物を投げる、たたく、蹴る、噛むなど、そのふりをする
- 2.言葉、心理的・感情的暴力:汚い言葉を言う(ばか、ブス、デブ、汚いなど) 無視する、嫌がらせ ストーキング、頻繁な電話ライン、ラインやメール履歴チェック・消去、過剰な嫉妬 スマホの効果
- 3.性的暴力:合意のない性交渉、交渉時に痛めつけたり侮辱したりする行為、避妊や性感染症予防への非協力、トラブルの責任放棄、裸やセックスの写メをネットで流す(セクスティング・リベンジ・ボルノ)
①撮らない ②撮らせない ③送らない ④流さない
- 4.経済的暴力:お金を貰がせる、借りた金を返さない
複雑に複合して起こる場合が多い



50

性的同意の重要性 加害者にならない 相次ぐ学生集団加害
①まずは自分自身が、自由意志に基づく行為を望んでいるか自覚すること

スウェーデン『FATTA!』公式サイト抜粋

②相手が確実にその行為を望んでいるかを確認すること 明確なYes以外は全てNo!

③相手が自分の思いを伝えることができる安全な環境づくりをきちんとすること

④互いが何を望んでいるか、を基本に関係を築くこと

⑤自分たちが本当にその行為を望んでいるか理解すること。互いのバウンダリー(境界線)を尊重

以上5項目をセックス前に確認しあう。明確に。 47

恋愛って最高? セックスって愛の証として絶対必要?

* 文化的違い 思いの違いを乗り越える

性・恋愛情報の間違い 間口の「恋愛」3原則

①「恋愛」をしていても人の価値は変わらない。
独りでも片思いでもOK



②「恋愛」してもノーセックスで、語らいやふれあいで十分満足できる。ノーセックスの性の交流
(広い意味の性的交流)
よい人間関係は即席ではできない。(手抜きダメ)



③性器セックスをするなら、たとえ結婚しているが、相互の安心・安全・信頼が不可欠。性的同意のできる成熟した関係で
そのため対等な話し合いで、避妊、性感染症予防、ノーバイオレンスの実行が最低限必要。

51

交際、キスやセックス 申し込む側の心得 加害を減らす
「Noが悲しくても、その感情処理は自分の責任」、「同意」の確認

加害者にならないため申し込む側の責任

「もしイヤなら、イヤと言ってね。怒ったり泣いたりしない。だから無理しないで。大好きだから、心からいいよ、と言えるまで待つ」

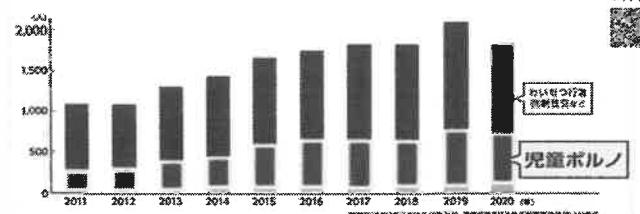
女子大生が23歳になって初めて真の「性的同意」を知った質問「Yes」という言葉だけあればいいの?参考
<https://lenda.kimeda.jp/articles/-/64102?mediafran,yo>

48

SNSで性被害

クローズアップ現代21年11月4日

SNSに起因した被害児童数



52

タイトル:Consent – it's simple as tea (日本語版)
ユーチューブ動画:<https://www.youtube.com/watch?v=cxMZM3bWy0&t=23s>



49

2021年の被害児童1812人(警察庁)内、スマホ1712人
(※出会い系サイトを除く)。

クローズアップ現代付加資料より 22.3.17

加害者と知り合ったSNS

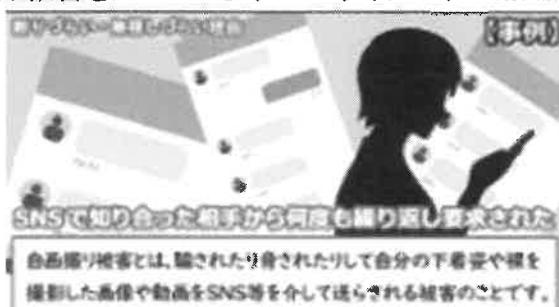
Twitter	668人
Instagram	350人
Yay!	113人
KoeTomo	71人
TikTok	52人

53

《相談しやすい関係を築く 日頃の声かけ》 NHKクローズアップ現代より
▼「SNS性犯罪は新しい世界の話ではない。子どもなら誰でもターゲットになる」
「何があったら必ず教えてほしい。大人は相談先や助け方、相手と戦う方法を知っている。もし分からなくても、それを調べる方法は知っている」
▼「被害に遭う子どもは誰くない、狙ってきた相手が悪い」
クローズアップ現代 貢耕



子どもや若者が巻き込まれる可能性のある、自画撮り被害を知っていますか？ライトハウス（現在活動止）



55

SNSとグルーミングの危険

性的な目的でことば巧みに18歳未満の子どもを手なずけて、心理的にコントロールする行為は「グルーミング」と呼ばれています。女の子だけではなく男の子にも注意が必要です。

SNSは、加害者に便利なツール

顔も名前も出さずに、誰にも知られず、ターゲットに近づくことができ、グルーミングできます。

58

グルーミング特徴

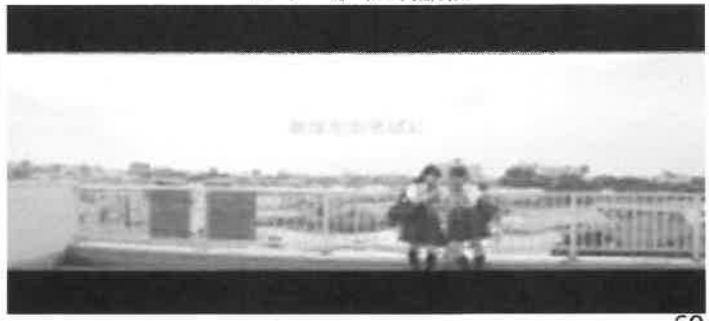
- | | | | | | |
|-----------------------------|----------|-----------|---------|-------|-------|
| ・ ぐるみ | ・ ほめる | ・ 共感 | ・ 否定しない | ・ 受容的 | ・ 優しい |
| ・ 結果的に、判断力の未熟な子ども期、その人を信頼する | ・ 居心地がよい | ・ 要求に応えたい | ・ なぐさめる | | |
| ・ 「自分なんか」ときびしい子 | | | | | |

動画の一場面



56

啓発動画「あなたのそばに」ライトハウス（現在活動停止）
JKビジネス 若い性の商品利用



60

動画の一場面



57

AV被害救済法案、成立「年齢問わず契約解除可能に」「性行為契約の禁止」は検討課題 全会一致 東京新聞ウェブニュース5月25日参考
今後懸念改善と、ジェンダー平等 女性の困難の支援解消必要

主な内容	主な内容
・ 政府新法案に対する評価と懸念	・ AV公表から1年間（当面2年間）、無条件で契約解除可能。業者に原状回復義務
	・ 契約から撮影まで1ヶ月、撮影終了から公表まで4ヶ月空けることを義務づけ
	・ 出演者への施録説明などに3年以下の懲役、300万円以下の罰金
	・ 無条件で契約解除できる救済対象が未成年だけでなく全年齢に拡大
	・ 制則規定で被害者保護に実効性、撮影公表まで一定期間を設くことで出演者が再考できる
	・ 成人年齢引き下げ前の18、19歳は25歳まで最長7年間取り消し可能だったが、救済期間が短縮
	・ 「生文句の契約を容認・合法化」の廃止

61

ネット SNSで知り合った相手 話し合って決める原則

- ①リアルと分けてネットでは、自分のプライバシー情報はカケラも知らせない
- ②相手の言葉や自己紹介・画像には偽装がある
- ③会わないことが大原則
- ④それでも会うときはリアルな関係以上に慎重
- ⑤親と一緒に公共の場で会うなど用心する
- ⑥絶対ネットでの性的要求に応じない 恋人でも（そんな相手は性的搾取だけがめあて 犯罪）

62

レベル3 13～15歳

- ・インターネット、携帯電話、ソーシャルメディアは、望まない性的な扱われ方の原因になる可能性があります。
- ・性的に露骨なメディアや表現は、性的に刺激するもので、有害となる可能性があります。

レベル4 15～18歳

- ・ソーシャルメディアの利用は、有益なことも多い反面、慎重な取り扱いが求められるような道徳的、倫理的、法的な状況になる可能性もあります。
- ・性的に露骨なメディアは、性的行動、性的反応、体型などについて非現実的な期待を抱かせてしまうことがあります。

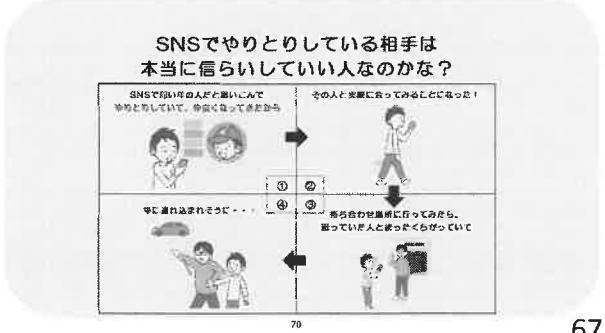
66

基本的対策 「マスクに貼れますか？」

- ①親子でルールを決める 話し合って 何回でも
- ②フィルタリングは必ずする
- ③時間管理をする
- ④被害や有害な情報は親・学校に伝える
- それでも万能じゃない

63

文科省「生命（いのち）の安全教育」スライド次も



67

大切なこと

現実生活で安心の居場所・相談場所の確保
現実逃避からネット依存やグルーミング防ぐ

性の興味本位でゆがんだ情報を批判的に捉える力
養育者間の関係は大事、相互尊重
それと学び合い、信頼できる

性的写真動画は、撮らない、撮らせない、送らない、
流さない 決めるのは自分

64

性暴力が起きないようにするためにには

性暴力の被害者と加害者を生まないためには、自分を大切にし、相手も大切にして、相手とよい人間関係をつくることがとても大事です。

よりよい人間関係をつくることは、性暴力を防ぐことにつながってきます。



68

「国際セクシュアリティガイダンス」から 情報コミュニケーションツールの安全な使い方

レベル1 5～8歳

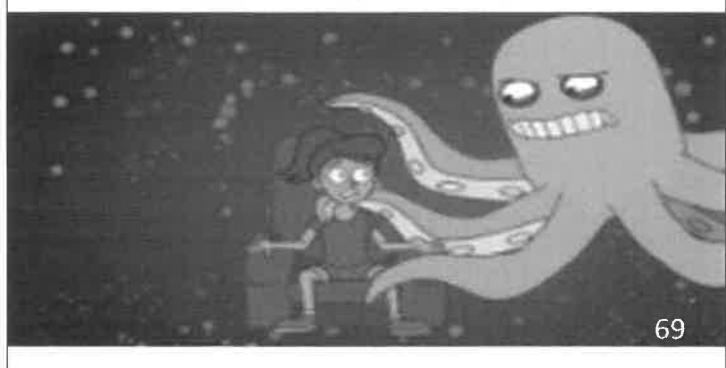
- ・インターネットやソーシャルメディアは、情報収集や、他者とつながるために手段であり、安全に使うことができる一方で、子どもを含め人々を傷つけるリスクにさらす可能性もあります。

レベル2 9～12歳

- ・インターネットやソーシャルメディアの利用には、特別な注意と思慮が必要です。
- ・ソーシャルメディアを通じて、性的に露骨な表現やメディアに簡単にアクセスできる状態になり、それは有害なジェンダー役割のステレオタイプを促進する可能性があります。

65

タイトル:インターネットの安全な使い方【情報モラル教育】
ユーチューブ動画: <https://www.youtube.com/watch?v=p3Ftrg1iyYk>



69

なぜ被害防止できない、相談できない

- ①その行為の意味、大事な行為と知らない 無知
- ②知っていても予防スキルを知らない
- ③スキルあっても使えない イヤと言えない
羞恥や関係性と自暴自棄

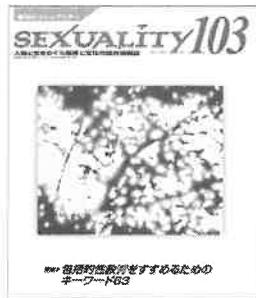
面倒 悪い 耽 嫌われたくない 刺激的傷害感

- ④相談先を知らない
- ⑤知っていても相談できない
性のことは「悪いこと」だから隠したい、相談者を信頼できない

自尊感が乏しい 障がいや虐待家庭の子ども
食事・対人関係・清潔などの基本が欠ける
性的被害加害にもつながりやすい
性的兆候 嫌悪と早熟の両極 学校や施設との共同教育を
孤立：キーパーソンや支援の不在（信頼できる人、機関）
からだをまもる力・大事な自分だからいやといえる力
自己決定力の不足から決定権を保障されない

70

学びを深める 思春期から



『思春期性教育をするための手帳』#63

74

NO！と言えない



71

こんなときは相談しよう 相談先紹介

#つながるBOOK (jfpa.or.jp)より

電話で相談DV相談ナビ（内閣府）#8008

LINEで相談デートDV110番相談室@まっしゅるーむ

もしも、性暴力の被害に遭ってしまったなら性暴力被害
相談の全国共通短縮ダイヤルへ #早くワン(ストップ)#8891

75

性の学びに役立つウェブサイトの紹介

<https://kids.yahoo.co.jp/sei/> ココカラ学園
#つながるBOOK (jfpa.or.jp)
<https://www.jfpa.or.jp/tsunagarubook/>
セクソロジーSEXOLOGY : <https://sexology.life/>
国際セクシュアリティ教育ガイドンス
<https://sexology.life/world/itgse/>
“人間と性”教育研究協議会 : <https://www.seikyokyo.org/>
セイシル：ティーンの性にこたえる : <https://seicil.com/>
ピルコン悩み学びサイト : <https://pilcon.org/help-line>
動画サイト

AMAZE<性教育動画> | 活動内容 | PILCON

<https://pilcon.org/activities/amaze>

動画活用ガイド

<http://bibde1debb313aaabe37824488431b470.pdf> (pilcon.org)

72

相談先案内続き

よりそいホットライン

<https://www.since2011.net/orisoi/> 悩み相談窓口
LGBTsの相談もしています。

NPO法人ぱつぱす(ポルノ被害と性暴力を考える会)<https://paps.jp>(ライトハウス引き継ぐ)

妊娠かも？

一般社団法人全国妊娠SOSネットワーク
<https://zenninnet-sos.org/contact-list>

76

おとな子ども共学の本



73